

めざせ8020

学校歯科健診を



振り返ろう

No.164

毎年5月～6月末頃に学校で行われた歯科健診で、むし歯の有無、歯ぐきの状態、歯並びや歯垢の付着等、異常がないかを確認しています。健診の結果から、治療や精密検査が必要とお知らせがあった皆さん、10月になった今、まだ受診できていない方や受診を忘れていた方はいらっしゃいませんか？歯科疾患は早期発見・早期治療が大切ですので、早めに受診しましょう。

特に、乳歯から永久歯への生え変わり途中の小学3～4年生の時期は、歯みがきもやりにくく、むし歯のリスクが高いので注意しましょう。また健診時に問題の見つからなかった皆さんも、毎日の歯みがきを欠かさず、定期的にかかりつけ歯科医院でお口の中をチェックしてもらいましょう。

茂原市保健センター YouTubeチャンネルにて、歯やお口の健康に関する動画「モーバとラッシーの歯ッピータイム」を配信しています。



モーバとラッシーの

ハッピータイム

問合せ 保健センター
☎(25)1725 FAX(25)1865

学校歯科健診結果を見てみよう

むし歯について

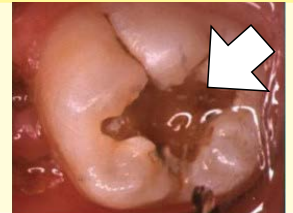
CO(シーオー)

明らかなむし歯ではないが、むし歯の初期の状態が疑われる歯。このまま放置するとむし歯になる可能性があるため、歯みがきや歯科医院での適切なケアが必要。



C(むし歯)

むし歯により、歯に穴があいている状態の歯。治療・精密検査のための歯科医院受診が必要。治療途中の歯も含まれる。



歯肉(歯ぐき)について

GO(ジーオー)

軽度の歯肉炎が起きている状態。歯石もついていないため、適切なケアで改善できる可能性がある。



G(歯肉炎)

歯肉炎が起きている状態。放置すると、歯周炎(歯を支えている組織まで炎症が進んだ状態)に進行する可能性がある。



その他

歯列・咬合の不正

歯並び・かみ合わせに問題がある状態。将来的なあごの成長により問題がなくなる可能性がある場合は、定期的な観察が必要。かむことや飲みこむこと、呼吸や発音に影響している場合等は治療・精密検査のための歯科医院受診が必要。



要注意乳歯

永久歯が生えてきているのにまだ抜けそうにない乳歯。永久歯の萌出を妨げ、歯並びに影響する可能性がある歯。

